

**私の**

学生有志による

**おすすめ科目**

科学サークル  
学習支援サークル  
合同開催企画

# 私のおすすめ科目

学生有志による  
履修科目の情報交換会です。

Facebookなどで集めた情報の公開と  
ご来場のみなさまからも  
「おすすめ科目」を募集します。

あなたの「おすすめ科目」を  
教えてください。

\*なお、ここでご紹介している情報は、  
学生個人の意見であり、  
放送大学の公式見解などでは  
ありません。

# 「おすすめ科目」教えてください

- 放送大学のテレビ、ラジオ、オンラインの講義でお勧めのものがあったら、お勧め理由とともにお知らせください。

===

★科目名

★テレビ科目か？ ラジオ科目か？ オンラインか？

★おすすめの理由(または、こーゆー一人に履修してほしい など)

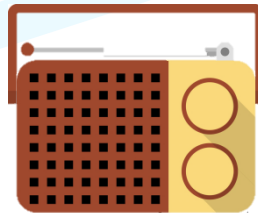
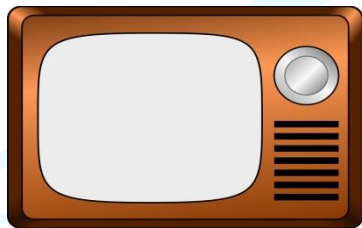
===

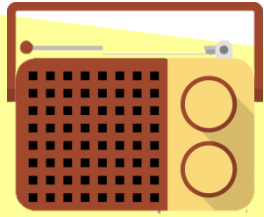
\* テレビ、ラジオ科目の場合は、

おすすめの放送回などあればお知らせください。

(お一人で複数科目をお勧め頂いてもOKです。)

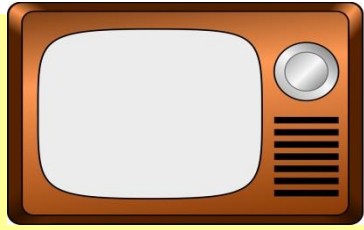
(他の方が既に「おすすめ」されている科目を別の理由でお勧めして頂くのもOKです。)





# 心理カウンセリング序説('15)

- 心に残る胸に響く言葉が多かったからです(\*^^\*)
- 人間には「光」と「陽」の面があれば「影」と「陰」の面もあること。
- カウンセリングにおいて、重要なことは？何か？を学べた。
- 性をめぐる葛藤では、症例を通して紹介しているので、面白く感じました。
- クライアントの「夢」におけるカウンセリングの重要性など、自身にとって、学ぶことが多かったです。
- 二学期は、精神分析とユング心理学を履修します。
- 大場登先生の授業が楽しみです。

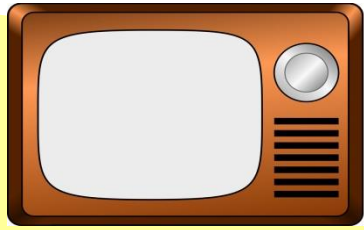


# 認知症と生きる（'15）

認知症について、  
どんな症状があるか、どんな薬を使うか、  
対応の方法は...等、具体的に学べます。

介護職についている方には、特におすすめです^^

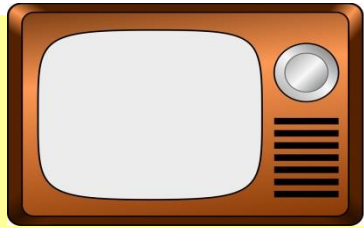
後半には寸劇も出てきて楽しいですね。



# 情報社会のユニバーサルデザイン('14)

ユニバーサルデザイン(UD)に関する学びを通して、福祉、教育、情報に関する知識を得ることができること。

- UDを支える概念、提唱された時代、UDの対象(まち・もの・サービス)、UDに関する条約・法律・国際標準、高等教育におけるUD、教育のアクセシビリティにおける合理的配慮など。Webアクセシビリティ概要に関しては9回で扱っている。
- 第12～14回で、遠隔教育・放送メディア・図書のアクセシビリティについて扱っている。聴覚障害、視覚障害者へのテレビ、映画、DVDなどの視聴を助ける技術を紹介している。字幕に関しても技術の進展を学ぶことができる。
- 英国のOU(オープンユニバーシティ)は、放送大学のもとになった大学システムです。放送大学の学びの参考になります。
- ★試験は択一です。過去問を十分学んでおくことをお勧めします。



# 通信概論('14)

★情報の科目です。

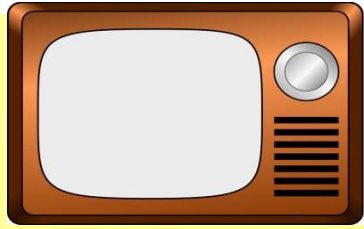
放送大学は教養学部しかありませんので、電気系の工学部の雰囲気に関心したい方、アマチュア無線をされている方おすすめです。

磁界と電流、マクスウェルの電磁方程式などから始まり、インターネット通信まで幅広く取り上げられています。

担当は近藤喜美夫先生で、テキストの構成や講義も興味のある方には解り易いと思います。(卒研を取りたかったのですが、ご退任された様で残念です。遅かった...。)

理解を高めるため数式も多く見られますので、特に文系の方は学習センターの図書館で教科書&DVDをご覧いただき内容の確認を。

※無線資格取得のきっかけ作りにもなります。私は受講から1年後、第一級陸上無線技術士を取りました。



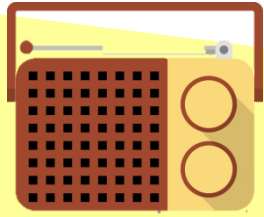
## 新しい時代の技術者倫理（'15）

前の科目の技術者倫理（'09）も単位取得済みで、1年置いて取りました。試験は400字×2問で、書くのは大変ですが、書けばなんとかなる科目と思います。

科目名通り技術者の倫理ですが、一般の仕事生かせる科目で、とある自己啓発本にも似た内容があります。

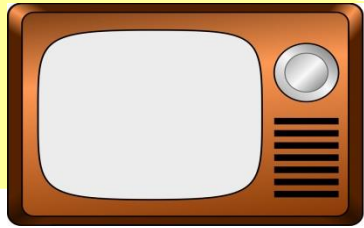
スペースシャトルチャレンジャー号の事故を題材にしています。「新しい時代」とあるのが福島原発事故の事、'09の本には東電のコンプラを良い事例に出していましたが、私が受けたのは震災後なのでまるっと削除になりました。





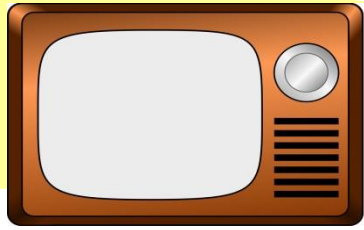
# 情報化社会と教育（'14）

- ★情報化社会と教育（'14）←ラジオ科目
- ★メディアと学校教育（'13）←テレビ科目
- ★両方とも情報の専門科目で、数式は全くない覚える文系の科目で簡単です。仕事で教育関係にちょっと関わっていますが、講師の中川先生が色々教育ICTに関わっている話を聞きます。本は分厚い専門科目にしては簡単です。



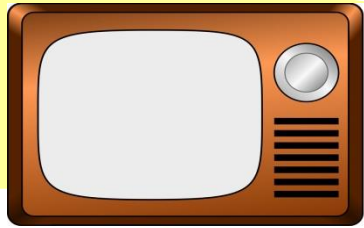
# 世界の中の日本('15)

- 国際政治、北欧フィンランドの厳しい歴史と教育とノルウェーの福祉と外交、海洋資源と石巻、日本の人口動態とグローバル化等等、盛りだくさんの総合科目
- どれをとっても複雑で難しい内容をテレビでおなじみの高橋和夫教授がわかりやすく伝えて下さいます。
- 「日本の未来」へのヒントがここで見えてくるかもしれません。
- 個人的感想ですが、フィンランドの苦しい立場とNHKテレビで見てる真田丸がダブリました。



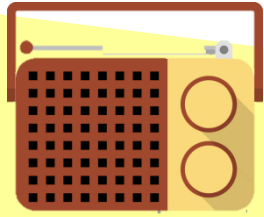
# 労働経済('12)

- わかりやすい授業です。
- テキストは比較的薄めなのですが、内容はとてもしっかりしていて読みやすいです。
- この講義を受けたことで、今の日本の労働事情というのが分かってきました。



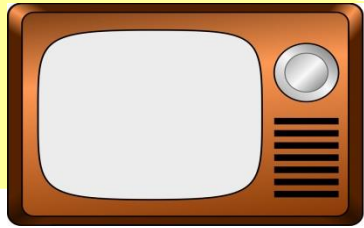
# 植物の科学（'15）

- 70年以上も前からその存在を示唆されながらも発見されなかった、花を咲かせる植物ホルモン・フロリゲン。2005～2007年にかけて、ついに花成に関わるタンパク質と遺伝子が特定されました。第7章では、その発見に携わったひとりである荒木崇先生が、フロリゲンの正体と花成のしくみについて講義されています。
- 生物学や地球科学はここ数十年の進歩がめざましく、中学高校で学ぶ内容も様変わりしています。昔は生物・地学が得意だったという人も学びなおすべき分野だと思います。



## 国際理解のために（'13）

- 現在中東からヨーロッパにかけて起こっている事の肝をつかむことのできる当に基礎科目。  
前半は宗教問題。そうだったのか！ユダヤ教、キリスト教、イスラム教という感じ。  
後半は領土問題。排他的経済水域やメタンハイドレートの説明をした後、ブレイクに松田聖子「青い珊瑚礁」をフルで流す高橋教授のセンスに脱帽。



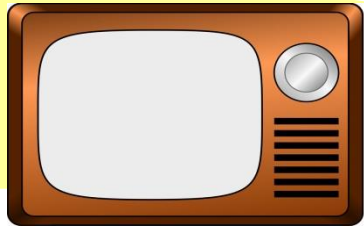
# 錯覚の科学（'14）

- 「科学」とつきますが、「自然と環境」ではなく「心理と教育」の専門科目。
- TV番組が超おもしろいので、テレビ講義を見ないで勉強する人にはお勧めできません！！
- 心理学科目をいくらか履修されてからの方が心理学用語が判って良いかも。
- プロのプレゼンクリエイター仲間も絶賛しています！



# がんを知る('16)

- オンライン授業は、単位認定試験はありませんが、小テストやネットでのレポート提出があります。
- ネットで各自視聴し、期限内に簡単なテスト。最後のレポートは、大変でしたが順調に終わらせたつもり。
- 今になって、会社で受けた健康診断の結果が届き 紹介状入りの要精密検査・・・(便潜血あり)再度、勉強し直してみると、よくわかりやすく説明しているではないか！！慌てないためにも、おすすめします。



# はじめての気象学('15)

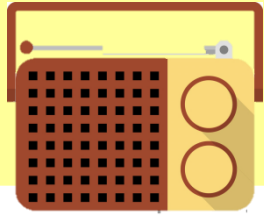
旧基礎科目のわりにはなかなか難しく、試験も授業の内容をよく理解していないと解けないような問題がいくつか出ていました。

出来はともあれ、良い問題が多かったなと思いながら帰宅したら、空に夏らしい入道雲が・・・ああ、あの雲底が凝結高度でその上は湿潤断熱線に沿って空気塊が上昇して自由対流高度に達すると自発的に上昇・・・とか雲の中で起きていることが手に取るようにわかっちゃうわけです。この科目をとって良かったなと思いました。

物理の知識が少しあったほうが良いと思います。物理の専門科目は敷居が高いけど、せっかく勉強した数学や物理の基礎を生かしたいという方にもおすすめです。



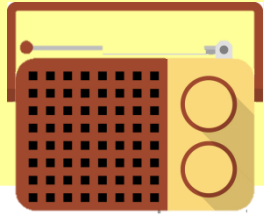




## ヨーロッパ文学の読み方—古典篇(‘14)



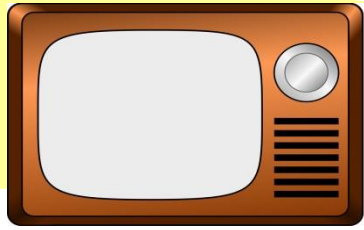
- 本を読むのが苦手な人でも、物語の世界に引き込まれます。
- 作品の中に心理科目でよく出てくるあの方も出ます。



# ヨーロッパ文学の読み方—古典篇(‘14)

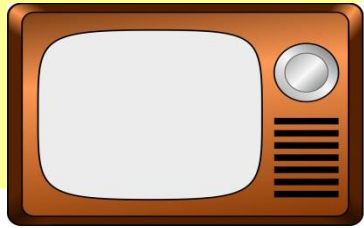
- 専門科目です。
- 優れた古典文学を分かりやすくかつ格調高く解説してくれています。近代、現代へと繋がる欧米文学をよりよく理解するためには必須の作品群を取り上げています。この科目をきっかけに原典にあたるのが良いでしょう。
- 単位認定試験は、記述式です。
- 通信課題は、マークシート式でした。





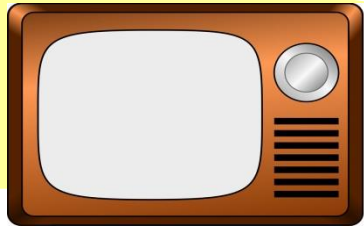
## 南北アメリカの歴史('14)

- 専門科目です。
- 余り知られていない、南米の古代文明から現在に至るまでの中南米の歴史と社会の仕組みがよく分かります。また主にアメリカ合衆国の歴史も原住民・マイノリティの視点からみる章もあり、興味深いです。
- 単位認定試験は、記述式とマークシートの併用で、結構難しめ。通信課題はマークシートでした。



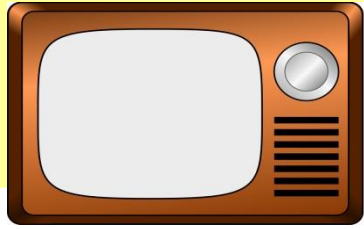
# 博物館展示論('16)

- 専門科目です。これぞ個性的な博物館というところが詳しく解説されていて、実際の訪問の役にも立ちます。
- お勧めは、第1章、第2章の犬山市の「リトルワールド」を紹介している場面です。
- とにかく、博物館科目6科目の中で勉強していて一番楽しかったです。
- 単位認定試験は、マークシートです。新設科目なので、過去問が少ないので、対策は立てにくいかもしれません。



# 博物館概論('11)

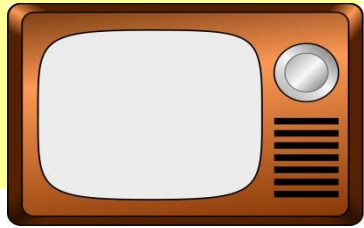
- 導入科目です。
- 博物館学を網羅していて、他の博物館関係の専門科目6科目の基礎が書かれています。
- 博物館学とはどういうものだろうかという方にはぴったりの科目です(特に他の博物館科目を取る積りのない方)。また逆に、博物館科目を勉強した上で、見直すと博物館学の全体像が見えてきます。一粒で二度おいしい科目です。
- 単位認定試験は、持ち込み可のマークシートで比較的易しめです。



# 権力の館を考える('16)

- 都知事選挙が終了。都庁も権力の館、自分の思う権力の館を問う科目。また建造物としての興味も同時に湧く。

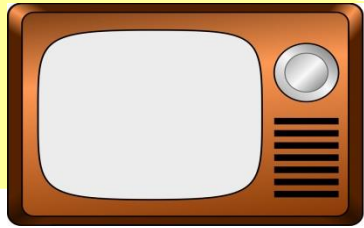




## ヨーロッパの歴史Ⅱ

### 植物から見たヨーロッパ史Ⅱ（'15）

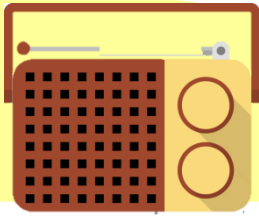
- 英国、オランダを中心としたヨーロッパ史、花を愛する人には、最高。イギリス庭園、フランス庭園や各国の植物園も画像で登場、花を愛する人ばかりでなく、都市計画、まちづくり、に興味を持つ人にも楽しめる。



# 身近な統計（'12）

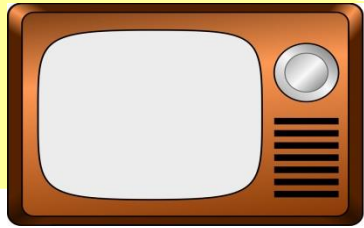
- 統計の基礎、とても分かりやすいです。  
この科目を受けた後で、他の科目で統計的な話があった時に理解度が全然違いました。  
必須にしても良いかとも思います。





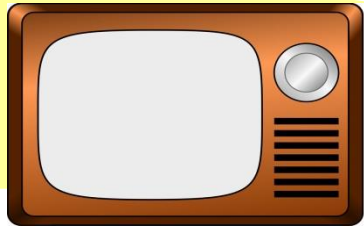
# 行政法（'12）

- 皆さま、ご存じのとおり、行政法という名前の法律はありませんが、お役所の仕事で、こういった考えのもとで、進められていくかを知るうえで、格好の教材だと思います。
- ケアマネや各種の許認可を求める立場の仕事についていらっしゃる方には、特におすすめてです。
- ラジオ科目ということもあり、放送授業を聴講しても、ビジュアル的に訴えかけてくるということはありませんので、テキストの精読で充分だと思います。



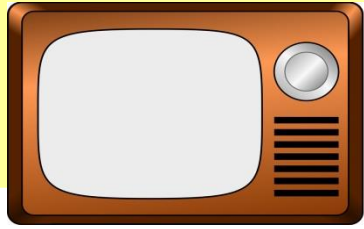
# 初歩からの数学('12)

- 数学が苦手な方、数学に自信がない方、高校までの数学が不消化である方などがありますが、得意な方も履修できます。
- 数学、理科系の分野が苦手な方にはお勧めの科目です。この科目は、わかりやすく解説されています。通信課題、過去問題集をやっておいて、その上、簡単な応用も利かせられるようにすると単位が取れると思います。



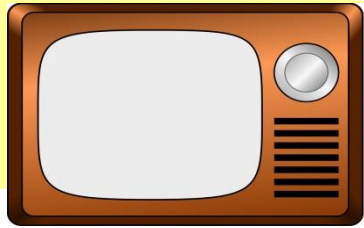
# 入門線形代数('14)

- 数学でレベルアップしたい方、「解析入門」からその上の専門科目の数学を学んで理解を円滑にするための基礎力をつけたい方、物理学に出てくる数式を理解したい方、分子分光学の中に出てくる数式を理解したい方、数式を使うことがある情報系科目など、線型代数が必要となると思っていらっしゃる方
- 通信課題、過去問をやっておくと単位は取れることは取れますが、消化するのが難しいので、専門科目へ進まれる前提の方はしっかり消化しないと専門科目の数学や物理化学系の科目で苦戦します。



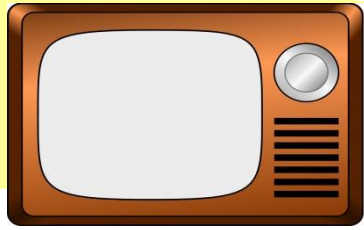
## 自然科学はじめの一步 ('15)

- 天文学、地球科学、生物、化学、物理、数学の初歩の初歩のところを、一通りやるので、理科好きにはたまらないです。
- ききてが、篠原ともえさんなので、楽しいです。
- これから、理系に進みたい方にはいいと思います。



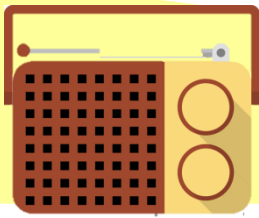
## 安全・安心と地域マネジメント('14)

- 地震、雷、火事、津波・・・誰もが遭遇する天災。しかし、災害は対峙する人々の防災意識で軽減できます。
- 放送大学の学生全て・・・いえ、全ての人に見て頂きたい科目です。
- 第三回「災害に備える主体的姿勢を育む防災教育」では、岩手県釜石市の児童・生徒が、主体的な避難行動で命を守り抜いた実話を紹介。「避難三原則」に基づく津波防災教育は感動です。



# 入門微分積分（'16）

- 数学でレベルアップしたい方、物理学などで数式を理解する道具にしたい方
- 新しく改訂されてからわかりやすくなったような気がします。



## 『古事記』と『万葉集』(‘15)

- 上代文学の代表作であるこの2つは同じ歴史意識でつながっている、ということを中心に、歴史書としての古事記のエピソードや歌謡、万葉集の古代和歌の表現史と歌の並べ方の意味など、文学や歴史に詳しくなくてもなんとなく一くわかるような気になります。
- なんとと言ってもラジオ科目中の和歌や古文の朗読の美しいこと。その部分だけ何度も聞き返したくなるほどです。
- おすすめ回は第6章「ヤマトタケルの物語」と第14章「和歌の表現の本質-巻十六から」ですかね。万葉集には実は悪口の歌がいっぱいあります。

# 数学の科目の履修順は・・・

- 「初歩からの数学('12)」



- 「入門微分積分('16)」



- 「入門線型代数('14)」